

ぎふメディアコスモスには少し変わった形の採光システムがある。

左下図のように天窓の下に照明器具のシェード状の覆いがあり、「グローブ」と名付けられている。天窓から入射した光エネルギーはグローブに反射して外側に広がる。また、右下図のようにグローブの内部には照明器具があり、この光エネルギーもグローブに反射して覆いの内側にとどまる。ただし、写真から明らかなようにグローブは半透明の素材であるため、すべてのエネルギーが反射するのではなく、ある程度の割合は透過する。このため、読書のためにやや照度の高いグローブ内部と、やや照度の低い外部（廊下）とが滑らかにつながる。



このグローブ内外の照度を実測した。照度は、照明器具の直下（左下図）では机上面でおよそ450 lx、グローブの端部（右下図）ではおよそ200 lxであった。



照度計を持ち、グローブ中心からグローブの外までゆっくりと歩いていったときの照度の変化を下図に示す。計測時間間隔は1秒である。

